

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	土佐市、土佐市食生活改善推進協議会、サンシャイン オリビオ店
取組の名称	市内量販店における食育推進イベント
実施時期	8月28日（水）9：30～16：00
取組内容	目的：食育に関心を持つ人や実践する人を増やすための運動の一つとして、不特定多数の方が集まる場所で食育のPRを行い、食生活や生活習慣を見直し、改善のきっかけとなるよう働きかけます。 内容：『野菜摂取・朝食摂取・減塩』をテーマとして、野菜メニューの試食・展示、野菜摂取に関するクイズ、減塩みそ汁の家庭との味比べ、野菜釣りゲームを実施し啓発を行いました。また、土佐市のキャラクター「お竜」と、特産品である文旦をキャラクターにした「ぶんちゃん」の着ぐるみでイベントの参加を呼びかけました。 【野菜メニューの試食】 「野菜の日」に合わせ、野菜料理の試食提供をしました。約200名の方に試食していただき、展示とレシピの普及を行いました。また、朝食の大切さについての啓発も行いました。 【野菜摂取に関するクイズ】 ほうれん草のお浸し50gを作るために必要な生のほうれん草のグラムを3択から選んでいただくクイズ（正解70g）を実施しました。147名の方が参加し、101名の方（68.7%）が正解しました。 【減塩みそ汁試飲コーナー】 塩分濃度0.7%に味付けした減塩みそ汁を試飲していただき、家庭のみそ汁との味比べをしていただきました。参加者156名中、57名の方（36.5%）が家庭でも減塩ができています傾向にありました。 【野菜釣りゲーム】 小学生以下のお子様を対象に、野菜や果物を釣り竿で釣るお子様向けの啓発コーナーを実施し、20名の参加者がありました。



【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県															
取組市町村名 取組団体・企業名	香南市 野市中学校															
取組の名称	生徒会保健委員会活動 ～野市中學生に朝食の大切さを広めよう！～															
実施時期	2学期															
取組内容	(1) 朝食摂取率向上に向けての取組の目的と流れ 本校では、生活調査を年に2回(6月、12月)実施しています。今年度は栄養教諭との連携のもと、生徒会保健委員会での活動を通して、朝食の役割を理解し、野市中學生に朝食の大切さを広めようというテーマで朝食摂取率向上の取組を行うことにしました。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>時 期</th><th>対象者</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月30日(月)</td><td>保健委員</td><td>(公開授業)『野市中學生に朝食の大切さを広めよう!』授業者:養護教諭 栄養教諭(T2) ・「毎日朝食を食べる人」を増やすために保健委員会として何ができるか考える。 ・バランスの良い一品朝食のメニューを考えてみよう。</td></tr> <tr> <td>10月4日(金)</td><td>保健委員</td><td>調理実習(自分たちで考案したメニュー)</td></tr> <tr> <td>11月1日(金)</td><td>保健委員</td><td>公開授業と調理実習の様子 の 掲示物づくり</td></tr> <tr> <td>12月9日(月)</td><td>保健委員 全校生徒</td><td>全校集会(全校生徒へ向けて取組の紹介) 『野市中學生に朝食の大切さを広めよう!』</td></tr> </tbody> </table> (2) 取組の様子紹介 ①公開授業  ②調理実習  ③考案したメニュー ・香南市野菜たっぷり簡単オムライス ・ツナマヨとニラのつけごはん - など ④授業後の保健委員の感想 ・朝食の大切さについて改めて知りました。絶対食べるべきだと思います。この大切さを野市中學生に詳しく伝え、1日の良いスタートをきってほしいと思いました。 (3) 取組を通しての考察 ・全校集会での発表後、「自分で朝食を作ってみた」という感想や、朝食摂取の理由について「脳が働くため」「集中するため」「強い体を作るため」という朝食の役割への知識が増えるなど、一定の効果がありました。	時 期	対象者	内 容	9月30日(月)	保健委員	(公開授業)『野市中學生に朝食の大切さを広めよう!』授業者:養護教諭 栄養教諭(T2) ・「毎日朝食を食べる人」を増やすために保健委員会として何ができるか考える。 ・バランスの良い一品朝食のメニューを考えてみよう。	10月4日(金)	保健委員	調理実習(自分たちで考案したメニュー)	11月1日(金)	保健委員	公開授業と調理実習の様子 の 掲示物づくり	12月9日(月)	保健委員 全校生徒	全校集会(全校生徒へ向けて取組の紹介) 『野市中學生に朝食の大切さを広めよう!』
時 期	対象者	内 容														
9月30日(月)	保健委員	(公開授業)『野市中學生に朝食の大切さを広めよう!』授業者:養護教諭 栄養教諭(T2) ・「毎日朝食を食べる人」を増やすために保健委員会として何ができるか考える。 ・バランスの良い一品朝食のメニューを考えてみよう。														
10月4日(金)	保健委員	調理実習(自分たちで考案したメニュー)														
11月1日(金)	保健委員	公開授業と調理実習の様子 の 掲示物づくり														
12月9日(月)	保健委員 全校生徒	全校集会(全校生徒へ向けて取組の紹介) 『野市中學生に朝食の大切さを広めよう!』														

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	四万十町 四万十町興津保育所
取組の名称	親子防災訓練（防災食作り）の開催 （カレー作り・スリッパ作り・避難訓練の実施）
実施時期	令和元年 12 月 10 日（火）
取組内容	（目的） 災害時には保育所が地域の避難所になっているため、保育所の子どもや保護者の防災意識を高め、災害時でも役立つ知識をつけていくために、昨年度より親子防災訓練を実施しています。普段は忙しい保護者も、親子でクッキングを行うことで、子どもとの触れ合いの時間をもてるようにしたい、といった目的もあります。 （対象） 全児（1 歳児～5 歳児 10 名） 保護者 9 名 職員 7 名 （方法） 大地震・津波発生を想定し、引き渡し訓練を実施しました。 その後、保護者と一緒に各年齢にあわせて、カレーの食材の皮むきをしたり、包丁で切ったりしたものを、給食の職員に最終調理をしてもらいました。保護者は災害時を想定して、ごはんとかレーと切り干し大根のサラダをビニール袋で作りました。 出来上がるまでの間、新聞紙で作るスリッパやスーパールのレジ袋で作るオムツを親子で作ったり、南海トラフ地震についての紙芝居を見て防災への意識を高めました。 子どもは給食で作ったもの、保護者は自分たちで作ったものを災害時を想定して、戸外で食べました。大人は新聞紙で作った皿にビニール袋を敷いて、不便さを経験しながら食べました。 （実施してみて） 親子クッキングは、楽しい雰囲気の中、親子の触れ合いができ、「このじゃが芋、私が切ったがかも。」「〇〇ちゃんが皮むきたね。」「玉ねぎは目にしみて、涙が出たね。」など会話を楽しみながら、親子で食べていたのが印象的でした。保護者はビニール袋で作った防災食について、反省や課題を話したり、親同士の交流も図ったりしていました。いつか来るだろう災害時にはこの経験を思い出して活かしてくれることを願っています。

